

第5回

2012

景観広告とやま賞



Grand prix



景観広告 大賞

ラ メゾン ド ジュン
LA MAISON DE JUN

■富山市経堂 ■設置／(有)アンティム ■デザイン／(株)トミソ一 ■制作／(株)ヤマシタ

富山市内にある洋菓子店。屋外サインは小型で周辺の住宅景観に調和しながら、入口ドアと色を統一するなどして店舗全体として高いサイン性をつくりだしている。細い書体に光りを反射する素材を用いる点も心憎い。夜間もサインと店舗が一体となった景観がつくられる。

景観広告 優秀賞



かんすいこうえん レディースクリニック

■富山市下新町

■設置／かんすいこうえんレディースクリニック

■デザイン／(株)松山建築設計室 ■制作／(株)宣広社

富山市の富岩運河環水公園近くの住宅地に位置する産婦人科医院。壁面に取り付けられた名称サインはダイナミックなものであるが、落ち着いた色合いの背景を十分とることで、洗練されたデザインになっている。周辺の住宅地にもよい影響を与えていている。

景観広告 優秀賞

佐藤釣具店

■富山市岩瀬新川町

■設置／佐藤釣具店

■デザイン／職藝学院 上野 幸夫 教授 ■制作／金谷板金工房

富山市岩瀬地区にある釣具店。岩瀬地区の街並み修景にあわせ、設置された看板は、伝統的な街並みに調和するよう金属素材を用いて、額縁にも丁寧な加工が施されている。魚を釣るデザインも遊び心にあふれています。



景観広告 優秀賞



瑞龍寺門前レストラン やすらぎ庵

■高岡市駅南

■設置／スマイルオダケ(株) ■デザイン／オダケホーム(株) ■制作／(有)モメンタムファクトリー・Orii

高岡市の国宝・瑞龍寺前にある飲食店。高岡の伝統産業である、銅器の発色技術を用いて製作された看板は、伝統的な技法や素材を用いながら、シンプルなデザインにすることでモダンな印象になっている。八丁道の景観にも良く調和している。





景観広告賞

パティスリー サクライ

■射水市北野

■設置／パティスリー サクライ

■デザイン／(株)トミソ－ ■制作／(有)マツキスタジオ

射水市内にある洋菓子店。建物全体が一つの広告物のように、各サインがバランス良く配置されている。駐車場入口に設置された額縁状のサインは、高さを抑えながらも、ドライバーの注目を集めための十分なインパクトを持ったデザインになっている。

景観広告賞

クラシコ

■高岡市本丸町

■設置／オークスクラシコ

■デザイン／(株)吉村建築事務所 ■制作／(有)真栄工芸

高岡市の市街地にある結婚式場。壁面に設置されたサインは細かなところにまで配慮され、落ち着いた色合いの壁面とうまくまとまっており、周囲の景観と調和のとれた作品となっている。



景観広告賞

ミッシュローゼ砺波店

■砺波市太郎丸

■設置／(株)ミッシュローゼ ■デザイン・制作／(株)サンテン・コーポレーション

砺波市内にある洋菓子店。鮮やかな赤を使いながら、素材に布を用いることで印象が柔らかくなり、ベージュ系の外壁ともよく調和している。十分な緑を配置することで周辺の自然豊かな景観とマッチしている。



景観広告賞

ヤクルト健康ステーションきららか射水店

■射水市三ケ

■設置／富山ヤクルト販売(株)

■デザイン／インサイト総合建設(株) ■制作／(有)フジサワ建装

射水市内にある飲料販売店。同社が販売する飲料の大きなパッケージが、シンボリックなアイキャッチとして機能している。全国展開する事業者の広告として、一つのあり方を示す作品となっている。



景観広告賞

西能病院

■富山市高田

■設置／医療法人財団 五省会

■デザイン／島津環境グラフィックス(有)

■制作／ヨシダ宣伝(株)

富山市内にある病院。モノトーンで統一された建築物のフォルムに対して、色調を合わせたサインが展開されており、建物と併せて統一感のあるサインとなっている。夜間も照明の扱い方が巧みで美しい。

景観広告賞

しのぶ歯科 インプラントセンター

■富山市緑町

■設置／しのぶ歯科インプラントセンター

■デザイン／建築設計due ■制作／(株)コマヤ

富山市市街地にある歯科医院。入口横に1点だけ配置されたサインは、すっきりと清潔感にあふれたデザインで、お洒落な建築と調和して、非常に上品な雰囲気を醸し出している。



景観広告賞

北陸労働金庫高岡支店

■高岡市本丸町

■設置／北陸労働金庫

■デザイン／富山県建築設計監理協同組合

■制作／三協立山(株)

高岡市街地にある金融機関。白を基調とした建物に青色で大きな店舗名とロゴが掲出されている。ポール型サインは大きいものであるが、建築物と繋ぐことで一体感をつくると共にサインとしてもゲート性を演出している。

景観広告賞

富山信用金庫八尾支店

■富山市八尾町東町

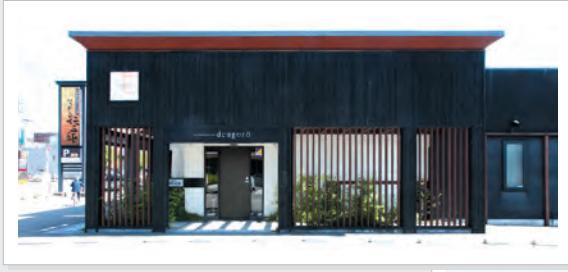
■設置／富山信用金庫

■デザイン／(株)押田建築設計事務所

■制作／(株)コマヤ

富山市八尾町にある金融機関。店舗の改修にあわせて設置されたサインは、八尾の伝統的な街並みに調和するように、木目としっくりをイメージした茶色と白色で構成されており、周囲の景観に溶け込む色使いとなっている。





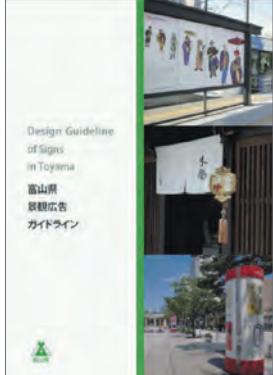
景観広告賞

でんごろう いちおしや伝五郎高岡駅南店

■高岡市駅南

■設置／(株)ファイブスター ■デザイン・制作／(株)プロツツ

高岡市の駅南に位置する居酒屋。郊外型店舗でよく見られる大型のサインであるが、茶系の色合いと、筆文字を使った店名、背景の文様を上手く組み合わせて、目立ちながらも落ち着いたデザインになっている。



■「景観広告」とは？

県では、景観に配慮し富山らしい生き生きとしたまちづくりに寄与する屋外広告物を「景観広告」と位置付け、その具体的な企画やデザインの手法等について紹介した「富山県景観広告ガイドライン」を平成20年3月に発行しました。店舗等でのサイン計画等にご活用いただけるよう普及に努めています。

景観広告とやま賞について

富山らしい美しい景観を守り育てるとともに、
景観に配慮された屋外広告物の普及を図るため、「景観広告とやま賞」を創設しました。

目的 地域の特性を生かした良好な景観の保全・創造のため、周辺景観に調和・配慮された屋外広告物である「景観広告」を広く募集し、優れた作品を表彰することにより、景観や屋外広告物に対する県民の意識と関心を高め、「景観広告」の普及を図ることを目的とする。

主 催 富山県

顕彰対象 原則として、過去5年間に県内に設置された「景観広告ガイドライン」の趣旨に沿う屋外広告物の広告主及びデザイン・制作担当事業者

審査 景観広告とやま賞審査委員会 ※審査委員長
 武山 良三※ 県景観審議会委員／富山大学学長特別補佐・芸術文化学部教授
 押田 洋治 県景観審議会委員／富山県建築士会会长
 寺本 龍昭 県景観審議会委員／富山県屋外広告美術協同組合理事長
 秋月 有紀 県景観審議会委員／富山大学人間発達科学部准教授
 羽根 由 県景観審議会屋外広告物部会委員／生活ネット研究所代表
 藤本 英子 県景観審議会景観賞選定部会委員／京都市立芸術大学美術学部教授
 寺井 剛敏 金沢美術工芸大学美術工芸学部教授



〒930-8501 富山市新総曲輪1番7号

富山県土木部建築住宅課景観係

TEL076-444-9661 FAX076-444-4423

HP : <http://www.pref.toyama.jp/> 景観広告 で検索

